

生きがい

第66号

発行 平成30年7月15日
(公社)上越市シルバー人材センター
本所 上越市西城町1-12-4
Tel. 025-522-2812
頸北支所 上越市柿崎区柿崎6405
Tel. 025-536-6100
編集 広報対策部会
印刷 (有)大貫印刷所

「海鳥(郷津海岸)」(撮影:広報対策部会 関川雅夫)



新年度にあたって



理事長 井部 博光

去る五月二十五日(金)、公益社団法人上越市シルバー人材センターの平成三十年度定時総会が高田公園オーレンプラザにおいて開催されました。

この定時総会において、議案として提案した平成二十九年
度決算では、受託事業と人材派遣事業の合計での契約金額は、
四億八千五百万円余となり、二年連続で増加となりました。

これも会員の皆さんから努力をいただいた結果であり感謝
申し上げます。

特に、人材派遣事業の実績だけを見ると五年間で四・四倍となつ
ておりますが、これは全国的な傾向で、五月二十日に放送さ
れたNHKスペシャル「縮小ニッポンの衝撃―労働力激減―
その時何が」という番組の中で、各地のシルバー人材センター
で派遣事業での求人が増えていることが紹介されました。

シルバー人材センターは、これまで高齢者の生きがいづく
りや社会貢献を主な目的として活動してきましたが、国では
労働力不足の対策として労働者派遣事業の推進により、高齢
者を労働市場に積極的に送り出す施策を進めています。当シ
ルバー人材センターとしても、国の施策に協力していきます
が、シルバー事業本来の姿である従来からの受託事業につい
ても、適正就業のルールを守りながら引き続き推進していき
たいと考えています。

また、NHKスペシャルの中でも高齢者特有の人身事故の
問題が指摘されていましたが、当シルバーとしても安全対策
については充分注意を払っていきたいと思います。

最後に、会員とご家族のご健康を祈念申し上げます。

平成三十年度

公益社団法人 定時総会の概要

公益社団法人上越市シルバー人材センター定時総会が五月二十五日（金）、会員二百名の参加をいただき、昨年オープンした高田公園オーレンプラザを会場に開催されました。

総会の開会にあたり井部理事長は、会員の減少と高齢化という厳しい状況下、二年続けて契約実績が増加したことは会員の皆さんを始め役員、事務局の努力の成果であり、併せてシルバー事業への関係機関の皆さんのご支援、ご協力に対し感謝を述べられました。



飯田指導管



武藤市議長



土橋副市長

当日は来賓として上越市副市長 土橋均様、上越市議会議長 武藤正信様、上越公共職業安定所 統括職業指導官 飯田恭子様からご臨席いただき、それぞれご祝辞をいただきました。議事に入り事務局より議長選出の提案があり、

中郷区の古川春雄氏が満場の同意を得て議長に選出されました。

定足数の報告

事務局長より、総会当日の会員数は一〇六六名、定足数はその二分の一の五三三名であり、本日の出席者数は八六三名（うち本人出席二〇〇名、委任状六六三名）であることが報告され、この結果を受け議長は総会の成立を告げた。



古川議長

議事録署名人

議長より定款第二十一条第二項の規程により議長と出席した代表理事が署名するとの報告があった。

議案の審議

報告第一号「平成二十九年度収支補正予算の報告について」事務局より経常収益、経常費用のそれぞれについて補正額の内容が説明され、またこの内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。

続いて第一号議案「平成二十九年度事業報告について」、第二号

議案「平成二十九年度決算報告について」及び「監査報告について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく、両議案とも原案通り承認された。

次に、報告第二号「平成三十年事業計画及び収支予算の報告について」を議題として提案説明が行われ、説明の後、この内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。

続いて、報告第三号「配分金規約の一部改正について」、報告第四号「会員就業規約の一部改正について」を議題としてそれぞれ提案説明が行われ、説明の後、この内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。

十年会員表彰

永年のご苦勞に対し今年度は四十一名の皆さんに表彰状と記念品が授与され、総会の冒頭、

会員を代表して笹川謙蔵さん（吉川区）に理事長から表彰状と記念品が渡されました。



（表彰を受ける 笹川謙蔵さん）

★定時総会スナップ★



十年会員表彰を受けて

会員となった十年の感慨



後藤 詔徳
(東城町二)

今年には新築のオーレンプラザにて十年会員表彰を受け、感謝状と記念品をいただき、誠に感無量です。会員になり、介護施設に紹介されての十年でした。定年退職後、気楽な老後を夢見ましたが、働かない辛さに我慢できずシルバーの会員となりました。

介護施設の宿日直業務は建物内外の管理、電話や面会等来客の対応、緊急時にはマニュアルに基づく対応等があり気が抜けません。高齢化社会になり、老夫婦世帯や一人暮らし世帯が増えたのは核家族の増加が一因と思います。施設へ面会に訪れる家族の少なさに寂しさを覚えます。家族の絆が薄れているのでしょうか。

今は他人事、今に我が身と思うと時間を無駄に出来ないかと改めて感じます。仕事や趣味を通じて多く人と接し、気力・体力・知力を付ける。シルバーと会員の発展及びご健勝をお祈りします。



松崎 泰雄
(柿崎区)

お世話になってきた十年を振り返り

平成二十年一月にシルバーへの入会説明会に参加し、入会手続きを済ませて帰ろうとしていたら小林係長に呼び止められて、特別養護老人ホームでの洗濯業務の仕事があるかどうかとお声掛けを頂きました。三日間ほど研修を受けた後、二月一日から就業させていただき、今日に至っております。

この間、十七名の方との出会いがあり、十二名の方との別れがありました。この中で病気で急逝された二名の方の葬儀に参列させていただいたことが思い出されます。これから現在のメンバーの皆さんと、共助の気持ちを持ち仕事を頑張りたいと思っています。



定時総会を前に記念写真を撮影



定時総会を前に、当日出席された10年表彰会員16名の皆さんが記念写真を撮影しました。

第12回
就業先拝見

こんな仕事をしています

緊張した路線バス乗降調査



阿部 富治
(下荒浜)

本所の内山さんから、市からの仕事があるよ、との連絡があり就業することになりました。仕事は路線バス乗降調査で、六月、七月の二ヶ月間の短期就業です。マルケー石橋バスセンターが主ですが、バスセンター等の発着所へ行き、二人一組で乗車し、調査を開始します。



それまでは健康に気を付けて働きたいと思えます。

喜んで頂けるありがたさ



久保 文子
(柿崎区)

シルバー人材センターに入会してから何年になったことでしょうか。トイレ清掃を最初に草刈りや豆の草取りの仕事等々。そのお蔭で多くの会員の仲間と知り合い、仕事先の人との会話も出来て本当によかったです。普通ならこの歳で働く所もないのですが、働けるのもシルバーのお蔭です。



いつもトイレを綺麗にしてもらって有難いと言われた時は、年を取っても人様の役にたっているのが本当にうれしかったです。何より有難いことは自分の空いている時間に働けて、そして喜んでくださる人々がいることです。今は自分の趣味のボランティアをしながら働けるのが有難く、もう少し頑張ってみたいと思います。

熱中症予防のために

昨年の夏も全国的に熱中症による健康被害が数多く報告されています。気温の高い日が続くこれからの時期に備え、会員一人ひとりが対策に万全を期することが重要です。

暑さを避ける

室内では・・・

- ★扇風機やエアコンで湿度を調節
- ★遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ★室温をこまめに確認

外出時には・・・

- ★日傘や帽子の着用
- ★日陰の利用、こまめな休憩
- ★天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える



からだの蓄熱を避けるために・・・

- ★通気性の良い、吸湿性、速乾性のある衣類を着用する
- ★保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす (厚生労働省作成のリーフレットより抜粋)

「熱中症見舞金制度」

シルバーでは現在、就業中に熱中症にかかった時に見舞金が支払われる「熱中症見舞金制度」に加入しています。

詳しくは事務局(池田・丸山)までお問い合わせ下さい。(電話522-2812)

見舞金の対象と金額	
死亡見舞金	10万円
入院見舞金 (2泊3日以上)	5万円
入院見舞金 (1泊2日)	3万円
通院加療 (1回のみ)	5,000円

*これは見舞金保険の制度で、病院で治療を受けても傷害保険適用はありません。

平成三十年度

会員互助会定時総会を開催

去る五月二十五日(金)に高田公園オーレンプラザホールで開催された平成三十年度上越市シルバー人材センター定時総会の終了後、引き続き会員互助会の定時総会を開催しました。



池田事務長 喜美子幹事と新保一喜幹事が、書記として田近英樹幹事が指名されました。



高山議長 質疑を受けた後、質疑を受け付けたところ質疑はなく、原

引き続き議事に移り、第一号議案「平成二十九年度事業報告について」、第二号議案「平成二十九年度収支決算報告について」事務長から説明があり、市村良和監事から監査報告

シルバー会員互助会通信

案通り承認されました。

続いて第三号議案「平成三十年事業計画(案)」、第四号議案「平成三十年度収支予算書(案)」について、事務長より説明があり、質疑もなく原案通り承認されました。議事終了後、長田副会長が閉



長田副会長が閉会の挨拶を述べ、二時四十分閉会となりました。



市村監事から監査報告がありました。



互助会定時総会

☆平成三十年度行事予定☆

定時総会で今年度予算の承認をいただきましたので、互助会の行事予定についてお知らせします。このうち納涼会については、既に別途ご案内をお配りしております。参加したことの無い会員の皆さんもお誘いあわせの上、今年度は是非ご出席下さい。

なお、各々の詳細については決定次第、その都度お知らせします。

《各行事の日程》

★納涼会

○八月七日(火)午後五時

*内山料理店(春日新田)

★親睦旅行

○十月四日(木)・五日(金)

*スパリゾートハワイアンズ(福島県いわき市)

★清掃ボランティア

○十月中旬予定

*シルバー普及啓発月間に合わせて、本所、頸北、板倉、中郷の四カ所で開催予定。

★忘年会

○十二月五日(水)午後四時

*会場未定

親睦旅行



忘年会



★昨年の様子★

☆互助会慶弔及び見舞金支給☆

生きがい第六十五号掲載以降に亡くなられた四名の会員の皆さんに弔慰金五千元を支給、幹事がお届けしました。

○古館 榮一様(島田)

○田沢 賢蔵様(板倉区)

○樫出 芳男様(高土町一)

○小沢 忠雄様(昭和町二)

*謹んでお悔やみ申し上げます

あとがき

定時総会の承認を受け、各事業を実施しますが、会員の皆様にはより多くの行事に参加していただきたいと思っております。

今年の親睦旅行は久しぶりに東北地方です。東日本震災から七年、まだまだ続く復興の一助となれば幸いです。

「旧名・常磐ハワイアンセンター」でゆったり、のんびりと過ごしてみませんか。

(事務長 池田勝)

事務局だより

交代職員をご紹介します

既に四月発行の「事務局だより第9号」でお知らせしましたが、この四月一日付けの人事異動により本所と頸北支所の間でプロパー職員の異動がありましたので、改めて交代した職員をご紹介します。今後もしよろしくお願ひします。

副参事 内山 洋子

(頸北から本所へ)



四月に頸北支所から本所へ異動しました内山です。明るく元気な会員さんの就業のお手伝いができると思います。よろしくお願ひいたします。

係長 相澤 康裕

(本所から頸北へ)



四月から頸北支所に異動になりました相澤です。久しぶりの支所ですので不慣れな点もありますが、地域の会員の皆様よろしくお願ひいたします。

十日町地域シルバー人材センター会員の視察受入について

六月二十日(水)午前、十日町地域シルバー人材センターの会員等二十八名が当シルバーへ視察研修に来越しました。

今回は親睦会組織である「シルバーの会」としての研修で、特に安全就業の取組と互助会運営について当シルバーの取組状況を研修しました。

当日は町家交流館高田小町(本町六)を会場に、当シルバー事務局から池田次長、小林係長が出席したほか、安全・適正就業対策委員会の細川昭雄委員長、古川春雄委員、互助会から池田勝事務長が出席し、具体的な取組内容を説明



した後、質疑応答による意見交換を行いました。

十日町の会員から、刈払機事故における人身事故の有無や空き家管理業務の実績が少ない理由などについての質問があり、また互助会活動については入会は任意か、会費規程はあるのか等、様々な質問が出されました。



高田小町での視察研修の様子 (6月20日)

会員数

(H30.6.30現在)

男 800名
女 285名
合計 1,085名

本所 860名
頸北支所 225名

季節のスナップ



紫陽花 (正善寺ダム)



蓮 (高田公園)

〈撮影：広報対策部会 関川 雅夫〉

あともがき

平成の時代も残り一年足らず。「昭和」、「平成」と生きてきた私達。「生きがい」を感じられる様、新たな時代にも繋がる目標を持って日々過ごしたいものです。

呆けないためにも…
(広報対策部会 藤崎 太一)